

山田通信

発行担当 市川

早いもので開院から丸2年が経ち3度目の冬を迎えようとしています。今号は、患者さんの声を直接先生に聞いてみたスペシャル号です！

※先生への質問やご意見ご感想等、待合室のご意見箱までお寄せください。



Q. どんな症状があると、胃カメラをしますか？

A. 胸焼け、のどや胸のつかえ感、上腹部の痛み、吐き気、体重減少、便が黒いなどの症状がある場合に胃カメラを行います。また、消化管からの出血が認められた時にも緊急的に胃カメラを行い、必要に応じて止血治療を行います。その他多数の症例がありますので、気軽にご相談ください。



Q. 大腸カプセル内視鏡検査は誰でも保険適用を受けられますか？

A. 2014年1月より大腸カプセル内視鏡が保険適用となりました。しかし、誰でも受けられる検査ではなく次のような制限が設けられています。

- ①大腸内視鏡検査を実施したが、盲腸まで到達できなかった方
 - ②腹部手術歴などで癒着が想定され、大腸内視鏡検査が実施困難であると判断された方
- カプセル内視鏡検査は痛みや心理的負担がない検査です。
ご希望の方はお申し出ください。

お答えします



Q. 先生が検査の指示をする前に、自分がやってほしい検査を希望してもよいのでしょうか？



A. まず理由をお伝えください。その理由や症状等から医師が判断し、その検査をできるだけ行う方向で考えます。



Q. 便秘が原因で病気になることはありますか？

A. あります。便秘が慢性化すると、胃や食道に不調が起こることがあります。特に多いのが、胃酸が逆流して食道に炎症を起こす『逆流性食道炎』です。他にも肌荒れ、むくみ、体臭、口臭、胸焼け、食欲不振、肛門からの出血、痔、など。たかが便秘といえども慢性化すると上記のような問題が複合的に起きてしまいます。毎日の生活の中で予防しましょう。

